

南アジアの障害者当事者と障害者政策 －障害と開発の観点から－

森 壮也 編

2010年3月

独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

まえがき

本調査研究報告書は、アジア経済研究所において 2009 年度から 2 年計画で実施されている「南アジアの障害者当事者と障害者政策－障害と開発の視点から」の 1 年目の中間報告書である。同研究会では、南アジア地域における障害者当事者の運動の歴史と活動を整理し、現在の各国の障害者政策の形成にこれらの運動がどのように関わってきたのか、また政府の貧困削減政策における障害者政策の位置づけを明らかにすることを目的としている。

アジア経済研究所においては、2005-2006 年の「開発問題と社会問題の相互接近－障害を中心に」研究会以来、2007-2008 年「障害者の貧困削減：開発途上国の障害者の生計」、また 2008-2009 年「開発途上国の障害者と法－法的権利確立の視点から」と一連の『障害と開発』に関わる研究会が運営されてきた。本書はこれまでの研究会と異なり、初めての特定地域－南アジアを中心とした研究会である。すでに貧困削減については、上記の 2007-2008 年研究会で取り上げているが、この作業を通じて地域研究の文脈においても『障害と開発』を位置づけることの意義と必要性が改めてクローズアップされた。南アジアという地域が選ばれた背景には、2007 年に世界銀行のプロジェクト・チームがインドにおいて「インドの障害者：コミットメントから目に見える結果へ」（” PEOPLE WITH DISABILITIES IN INDIA: FROM COMMITMENTS TO OUTCOMES”）と題された調査報告書¹を出し、翌年、その調査を元にしたワークショップが開催されたこともある。この報告によって、インドのようなミレニアム開発目標で大きな成果を挙げていると評価されることの多い国であっても貧困削減の一般的努力のみでは指定部族・カースト以上に取り残される人たちとして障害者がいるという問題提起がなされた。またこの報告書の表題は、インドにおいて 1995 年障害者法という制度があるのにも関わらず、障害者の問題が依然として大きく、その法の施行という政府のガバナンスにも関わる問題があるということを示している。これはすぐれて、開発の問題であると同時に地域研究の課題でもある。

本研究会では、インドの他、ネパール、バングラデシュ、パキスタンを南アジアの中の対象国として取り上げ、各国の地域研究者や現地の障害当事者との関わりが深い人たちの参加も仰いだ。法制度はもちろんのこと障害当事者団体や教育といった世銀のリポートでは十分に分析されてこなかった領域にも挑んだ。報告書では、これらの国々のそれぞれについて、障害者の概況などを整理した後、各人の専門領域に即した課題に取り組んで頂いた。

研究会では、執筆を担当した委員の他にも研究所内からオブザーバーとして、野上裕生

主任研究員に参加頂いた。また外部から東京大学大学院博士課程在学中（当時）で、ネパールの障害当事者（視覚障害）でもある Kamal Lamichhane にもネパールにおいて同氏が行った障害者生計調査についてご報告を頂き、南アジアの障害者の状況を分析するにあたって示唆に富む貴重なご意見を頂いた。また各委員の現地調査にあたっては、DPI 日本会議や JICA、日本障害者リハビリテーション協会などこの分野での支援の先達の方々に大変にお世話になった。また研究会の際には、手話通訳の皆さんにも大変にお世話になり、効率的な議論の進行が可能となった。これら皆様の協力なくして、本研究会の成果もない。ここに記して感謝の意を表したい。

なお、本報告書は二年研究会の最初の一年目の中間報告である。南アジア地域の障害者については、まだまだ十分にカバーし切れていない部分も大きい。全委員で、二年目の最終成果に向けて残る一年間、さらに調査・研究を続けていく所存である。読者諸兄諸姉にあつては、お時間の許す限り、ぜひとも忌憚のないご意見、ご叱正、ご批判を賜れば幸いである。最終成果では、皆さんから頂戴したご意見を反映させ、開発途上国の理解、支援にも役立つより良い報告書を作成して参りたい。

2010 年 3 月

編者

¹ 同報告については、以下の世銀サイトからダウンロードできる。
<http://www.worldbank.org.in/WBSITE/EXTERNAL/COUNTRIES/SOUTHASIAEXT/INDIAEXTN/0,,contentMDK:21557057~pagePK:1497618~piPK:217854~theSitePK:295584,00.html>

執筆者一覧

序論・第5章	森 壮也*	アジア経済研究所 新領域研究センター 貧困削減・社会開発グループ長代理
第1章	井上 恭子	大東文化大学国際関係学部教授
第2章	辻田 祐子	アジア経済研究所 地域研究センター 南アジア研究グループ
第3章	山形 辰史**	アジア経済研究所 新領域研究センター 貧困削減・社会開発グループ長
第4章	奥平 真砂子	日本障害者リハビリテーション協会企画研修部研修課課長
第6章	小林 昌之	アジア経済研究所 開発研究センター 法・制度研究グループ長

*研究会主査

**研究会幹事

